JBA 公認

C 級コーチ養成講習会

ワークブック

本ワークブックは講習会時に利用します。
１１月１８日（水）までにＰ6～３９にある事前課題 1～14 を全て記入し、PDF データやカメラで撮影するなどし、下のフォームかメールにて提出してください。また、当日事前課題を入力したワークブック（デジタルでも可）およびテキスト（指導教本上下巻）を必ずご持参ください。
全ての事前課題を行っていない場合（事前に提出できていない場合）、講習会参加が認められない場合がありますのでご注意ください。
【提出先】
https://forms.gle/1cdAbnQcnDy2LCBh7 から提出
もしくは
zoezoe3a@yahoo.co.jp　にメールで提出

メンバーID	
氏名	

公益財団法人日本バスケットボール協会

Ver.3.7

JBA 公認 C 級コーチ養成講習会は、今流行りの戦術やスキルを紹介する場ではありません。また、JBA から戦術やスキルについての「正解」を提示する場でもありません。講習会で紹介される内容は『バスケットボール指導教本』にもとづいて提案するものです。また、講習会で紹介されるコーチングスキルもひとつの提案であり、現場の状況により使い分けが必要です。重要なのは各受講者が自ら考え、考えを持ち、他者の意見に触れながら、自身の考えについて振り返ることです。JBA ではプレーヤーズ・センタード・コーチングを推奨しています。したがって、講習会はプレーヤーと同様、コーチにも主体的に関わって頂く方法で構成されます。

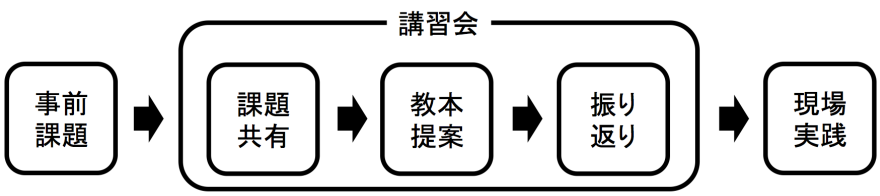
また、「木を見て森を見ず」という言葉がありますが、この講習会は、目先の勝利に関わるノウハウを得るところでもありません。みなさんが指導している年代のコーチングについてだけ知っていればよいというものでもありません。コーチは、「森」、つまり、発達段階及び習熟度に合わせてどの段階でどのようなコーチングが必要なのか、その全体像を知る必要があります。それが「プレーヤーの未来に触れている」コーチの責任です。全体像を理解した上で指導している年代に必要なコーチングを行うのか、それとも全体を知らず指導している年代に必要と思われるコーチングを行うかは大きな違いを生みます。講習会全体を通して、「森を見る」努力をしていただきたいと思います。それが、コーチとしての学びであり、プレーヤーの学び、成長につながるものだと我々は考えています。

【ワークブックの使い方】

JBA 公認コーチ養成講習会は、受講者同士の考えを共有後、コーチデベロッパーもしくは講師から指導教本の内容を提案し、振り返りをするといった流れで進みます。したがって、本ワークブックの★事前課題★で、必ず自分の考えをまとめておいて下さい。講習会は、全員が考えを整理した状態で参加することが前提です。コーチには、プレーヤーに戦術やスキル等について分かりやすく説明する力が求められます。講習会では、最初に事前課題の内容を他の受講者に分かりやすく説明してもらいます。受講者同士が意見を交わした段階で、自分の考え方が変わることもあると思います。その場合には、その状況も含めて記述して下さい。記述するスペースが足りない場合は別紙をご用意下さい。

みなさんの中には、課題が難しく思われる方もいらっしゃるかもしれません。その場合は、指導教本ばかりではなく、他の書籍や雑誌・インターネット等を利用し、下調べをして★事前課題★に取り組んで下さい。

講習会では、主体的に考え、自分なりの考えを他者と共有し、他者の意見に触れながら自分自身の考えを振り返って下さい。ワークブックはそのお手伝いをします。学び続けるコーチになる第一歩は、このワークブックを開いた時点で始まっています。



目次

ワークブックの使い方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
日程・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
★事前課題 1★・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

DAY1・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
1-1【講義・演習】はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
【ゴール設定】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
1-2【講義・演習】振り返りと観察・・・・・・・・・・・・・・・・10
1-3【講義・演習】伝え方と質問の仕方・・・・・・・・・・・・・・13
1-4【講義・演習】GROW モデルを用いたコーチング実践・・・・・16

DAY2・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
2-1【実技・演習】コンディショニング（フィジカル・メンタル）・・19
2-2【実技・演習】スペーシングの基本（合わせ）
（シンプルなプログラム）・・・・・・・・・・・・22
★事前課題 2★・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
★事前課題 3★・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
2-3【実技・演習】トランジションオフェンス ・・・・・・・・・・25
★事前課題 4★・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
★事前課題 5★・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
★事前課題 6★・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26
★事前課題 7★・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26
2-4【実技・演習】チームディフェンスの基本 ・・・・・・・・・・28
★事前課題 8★・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
★事前課題 9★・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29

DAY3・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33
3-1【実技・演習】ハーフコートの２対２・・・・・・・・・・・・・・・33
★事前課題 10★・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33
★事前課題 11★・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
3-2【実技・演習】ハーフコートの３対３・・・・・・・・・・・・・・・36
★事前課題 12★・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36
★事前課題 13★・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・37
3-3【実技・演習】ディナイが強いチームに対するオフェンス・・・・39
★事前課題 14★・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・39
3-4【講義・演習】エンディング・・・・・・・・・・・・・・・・・・40

【引用・参考文献】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・42
講習会受講アンケートについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・43
受講修了した場合のＣ級コーチ登録手続きについて・・・・・・・・・43
ライセンスの更新制度について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・44

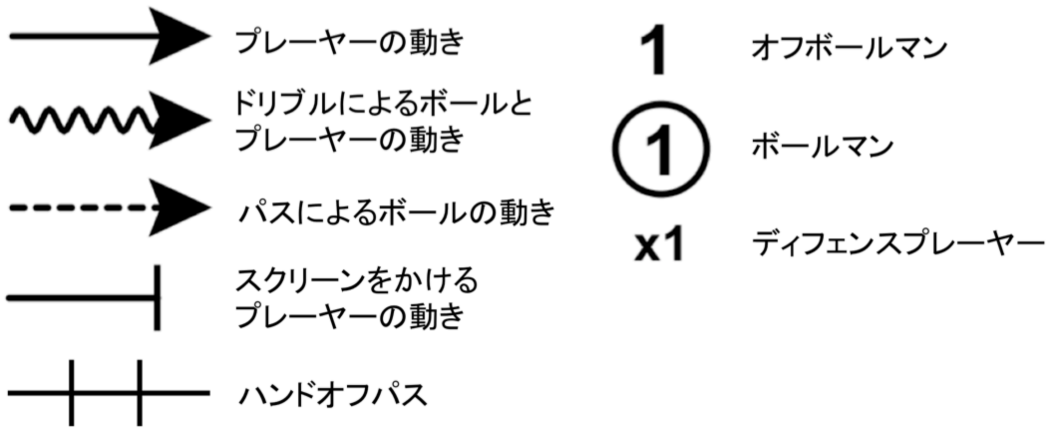
Keep on Learning
バスケで日本を元気に!

日程

DAY1	DAY2	DAY3
	【講義・演習】 ゴール設定	【講義・演習】 ゴール設定
1-1【講義・演習】 はじめに スポーツ・インテグリティについて コーチの仕事と役割 JBAが求めるコーチ像 ゴール設定	2-1【実技・演習】 コンディショニング （フィジカル，メンタル）	3-1【実技・演習】 ハーフコートの2対2
1-2【講義・演習】 振り返りと観察	2-2【実技・演習】 スペーシングの基本（合わせ） （シンプルなプログラム）	3-2【実技・演習】 ハーフコートの3対3
1-3【講義・演習】 伝え方と質問の仕方	2-3【実技・演習】 トランジションオフェンス	3-3【実技・演習】 ディナイが強いチームに 対するオフェンス
1-4【講義・演習】 GROWモデルを用いた コーチング実践	2-4【実技・演習】 チームディフェンスの基本	3-4【実技・演習】 エンディング
【講義・演習】 振り返り	【講義・演習】 振り返り	

※ 実際の講習会では日程や会場等の都合により、この日程通り行われない場合もありますので、予めご了承下さい。

【凡例】



現在、担当しているチームがある場合は、そのチームの特徴をまとめておくと本ワークブック、または、講習会でディスカッションをスムーズに進めるための拠り所になるでしょう。

★事前課題 1★現在担当しているチームの特徴を記入して下さい。（以前に担当していたチームもしくはこれから担当する予定のチームでも構いません）

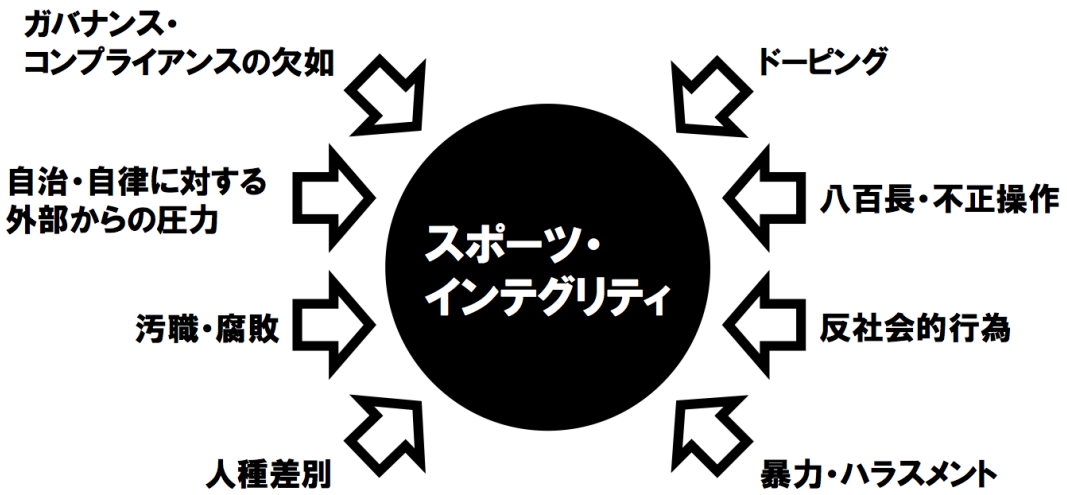
DAY1

1-1【講義・演習】はじめに

「インテグリティ」＝「高潔さ・品位・完全な状態」

スポーツにおける「インテグリティ」
＝「スポーツが様々な脅威により欠けるところなく、価値ある高潔な状態」

（スポーツ庁（2016）スポーツ・インテグリティの保護について）



JSC「スポーツ・インテグリティを脅かす要因」より作成

我が国のスポーツ・インテグリティの確保のために
-スポーツ庁長官メッセージ-（一部抜粋）

スポーツに携わる関係各方面、とりわけ各競技団体や大学等の関係者に対し、次の点についての真摯な取組を強くお願いします。

1 アスリートや指導者に対する教育・研修の強化
あらゆる機会・場を通じて、アスリートや指導者に対し、暴力等の根絶を始め、守るべきルールや倫理に関する理解を深めさせ、フェアプレイによってスポーツの価値を高める責務を認識させること。その際、指導者については、「グッドコーチ」たる資質能力の向上を図ること。

・「コーチの仕事や役割にはどのようなものがあるでしょうか？」コーチの仕事・役割を付箋 1 枚につき 1 つ書き出して下さい。

- 自分たちのグループにはない他のグループで出たコーチの仕事・役割を記入して下さい。

日本バスケットボール協会が求めるコーチ像は

C 級コーチに求められる能力は

【ゴール設定】

DAY1

・ 本日のあなたのゴールを記入して下さい。

ゴール設定のポイント

・「　　」
・「　　」
・「　　」

※ ゴールは「自ら掲げる」ことが重要

※ 自分自身で掲げたゴールは達成率が高い

Q.「　　」を記入して下さい。

DAY2

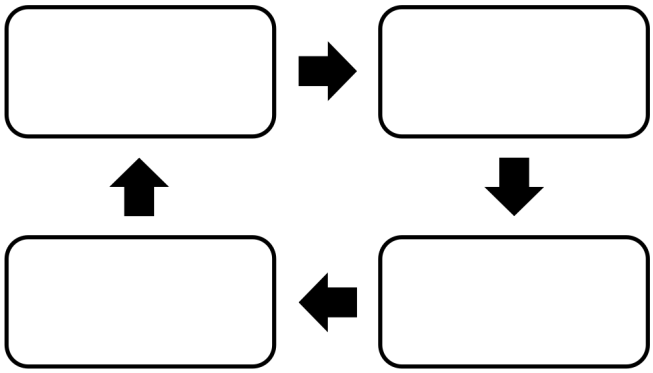
・ 本日のあなたのゴールを記入して下さい。

DAY3

・ 本日のあなたのゴールを記入して下さい。

1-2【講義・演習】振り返りと観察

・ コーチデベロッパーが設定した本セッションのゴールを記入して下さい。



・カウントゲーム中にグループで話し合った内容を記入して下さい。

《観察》

・ 表示されるスライドを 30 秒間、よく見て下さい。

・ ゲームにおいてチームが「　　」こと
と「　　」ことを記入して下さい。

- コーチデベロッパーが設定した本セッションのゴールに対するあなたの達成度について記入して下さい。

- 本セッションであなたが新たに学んだことを記入して下さい。

- 本セッションでの学びをあなたの指導現場でどのように活かすかを記入して下さい。

1-3【講義・演習】伝え方と質問の仕方

・ コーチデベロッパーが設定した本セッションのゴールを記入して下さい。

・ 2 人組で前後に着席し、前に座っている人がプレーヤー役、後ろに座っている人がコーチ役。

図形記入欄

《マイクロコーチング》

心理的に安全な状況下で新しいコーチングスキルを身につけるために実施するコーチングの練習

- より正確にフィードバックをするためにどのように工夫するかを記入して下さい。

《2 人組クエスチョニングワーク（コーチ役 1 人・プレーヤー役 1 人）》

①「はい」or「いいえ」で答えられる質問（最大５回）
　例：「あなたの動物は赤色ですか？」
　「どちらともいえない」・「わからない」の回答可

②「はい」or「いいえ」で答えられない質問（最大５回）
　例：「あなたの動物は何色ですか？」
　NG 質問：「あなたの動物はなんですか？」
　　「あなたの動物の頭文字はなんですか？」

「はい」or「いいえ」で答えられる質問→「　　」
「はい」or「いいえ」で答えられない質問→「　　」

- ２つのクエスチョニングの違いや気づいた点を記述して下さい。

「　　」

- 考えて答えることで気づきを促すことが可能
- 回答者に対し選択肢を与えられ、回答者の内発的動機を促すことにつながる

- コーチデベロッパーが設定した本セッションのゴールに対するあなたの達成度について記入して下さい。

- 本セッションであなたが新たに学んだことを記入して下さい。

- 本セッションでの学びをあなたの指導現場でどのように活かすかを記入して下さい。

1-4【講義・演習】GROW モデルを用いたコーチング実践

・ コーチデベロッパーが設定した本セッションのゴールを記入して下さい。

【マイクロコーチング】（4 人組）

コーチングの目標「プレーヤーができないことをできるようにする」

選択肢：剣玉・ジャグリング・バスケットボール回し・トランプ立て
垂直とび・ペンフィンガー等

役割	１回目	２回目	３回目	４回目
コーチ	１の人	２の人	３の人	４の人
プレーヤー	2,3,4 の人	1,3,4 の人	1,2,4 の人	1,2,3 の人

コーチング実践５分・振り返り３分

【GROW モデル】

GROW	説明	例
Goal	目的、目標、課題などに関する質問	今日の目標は何かな？ 何を意識してやってみたの？
Reality	実際に何が起こったのかに関する質問	実際にやってみてどうだった？ どんな風に感じた？ この部分はどう思った？
Option	改善に関する様々な選択肢を確認する質問	その他にはどんな選択肢がある？ 変化させられるところはどこだろう？
Will	次に実施する際に何を行うのかを確認する質問	次は何を意識してやってみる？ 変えてみるところはどこ？

・ コーチ役は GROW モデルを用いてコーチングを実践する。

・ 振り返りは次ページの手順に則って進める。

《振り返り》※コーチ役が記入

手順	内容
1．コーチの自己評価 （Good・Bad・Next）	
2．プレーヤーからの声 （Good・Bad・Next）	
3．プレーヤーの 声を聞いたうえでの改善計画	

・GROW モデルを使用する際のポイントについて気づいたことを記述して下さい。

- コーチデベロッパーが設定した本セッションのゴールに対するあなたの達成度について記入して下さい。

- 本セッションであなたが新たに学んだことを記入して下さい。

- 本セッションでの学びをあなたの指導現場でどのように活かすかを記入して下さい。

【振り返り】

- 本日、実施した内容を記入して下さい。

- 本日、あなたが新たに学んだことを記入して下さい。

本日のゴール

「　　」

- 本日のゴールは達成できましたか？ゴールが達成できた、もしくはゴールが達成できなかった理由について記入して下さい。

- ゴールを達成するためにどのようにすれば良いか？もしくはどのようにすればより良くなるのかについて記入して下さい。

DAY2

2-1【講義・演習】コンディショニング（フィジカル・メンタル）

- コーチデベロッパーが設定した本セッションのゴールを記入して下さい。

- バスケットボールにおいて筋力トレーニングは必要だと考えますか？理由とともにあなたの答えを記入して下さい。

- メンタルトレーニングは必要だと考えますか？理由とともにあなたの答えを記入して下さい。

- コーチデベロッパーが設定した本セッションのゴールに対するあなたの達成度について記入して下さい。

- 本セッションであなたが新たに学んだことを記入して下さい。

- 本セッションでの学びをあなたの指導現場でどのように活かすかを記入して下さい。

2-2【実技・演習】スペーシングの基本（合わせ）（シンプルなプログラム）

- コーチデベロッパーが設定した本セッションのゴールを記入して下さい。

★事前課題 2★下図のドライブ及びパスに対する各プレーヤーの動きを図示して下さい。

図 A

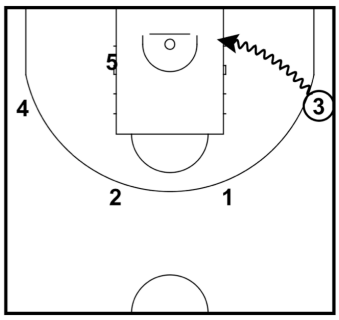


図 B

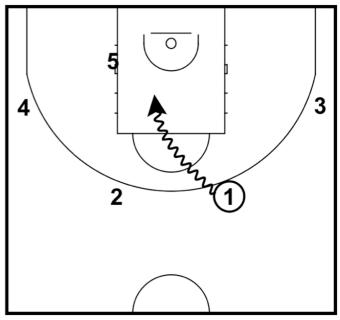


図 C

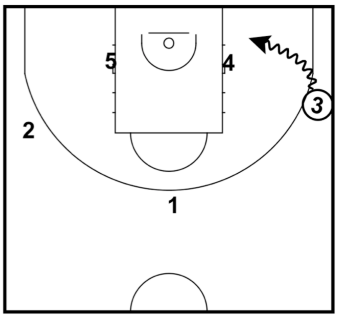


図 D

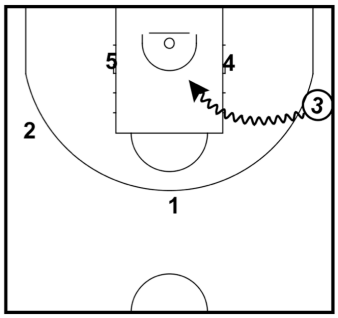


図 E

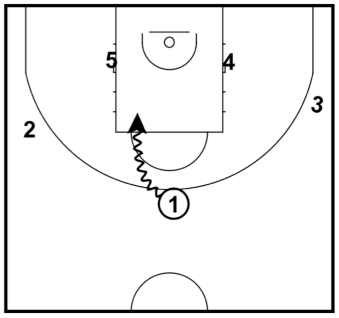


図 F

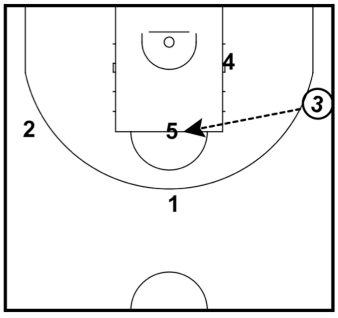
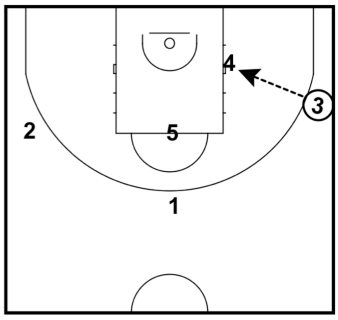


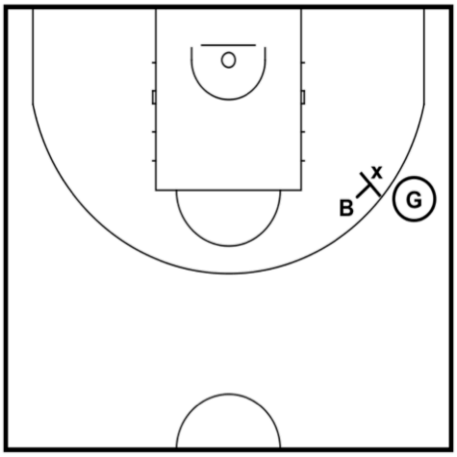
図 G

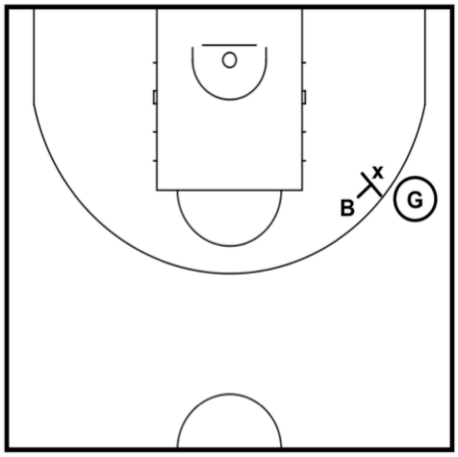


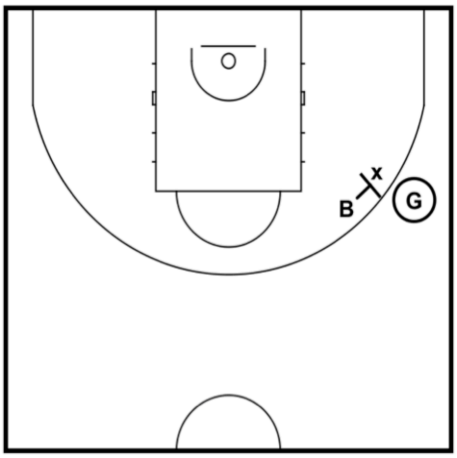
★事前課題 3★下図のピック＆ロールがセットされた場面における G・B 以外のオフェンスプレーヤーのポジションを図示して下さい。

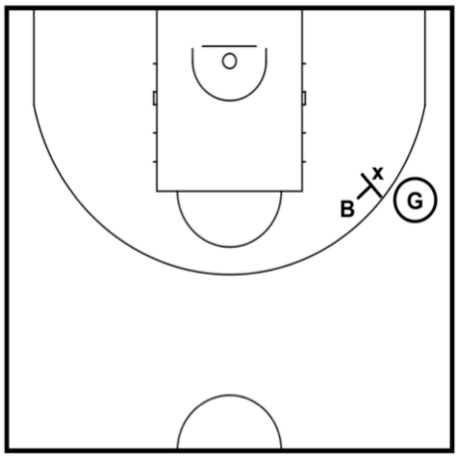
（G=ガードプレーヤー、B=ビッグマン）

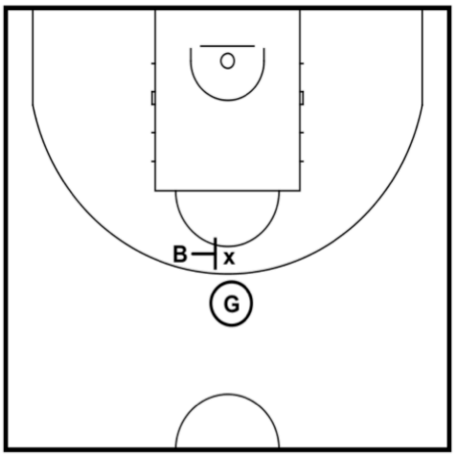
※複数のパターンを考えてみて下さい。

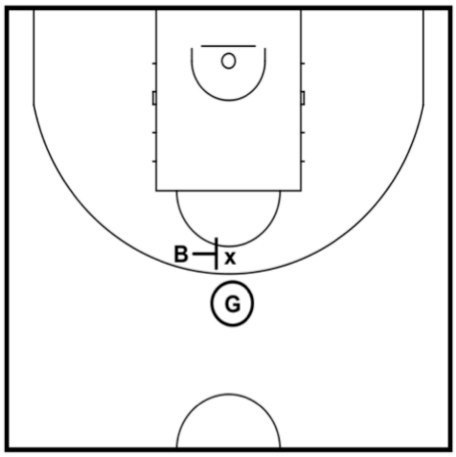


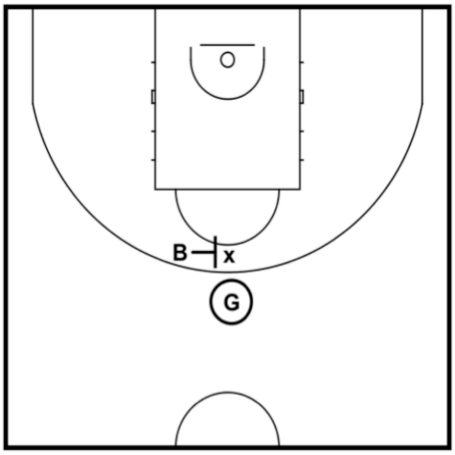


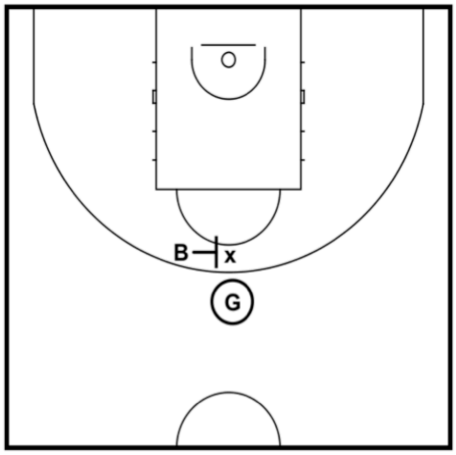












- コーチデベロッパーが設定した本セッションのゴールに対するあなたの達成度について記入して下さい。

- 本セッションであなたが新たに学んだことを記入して下さい。

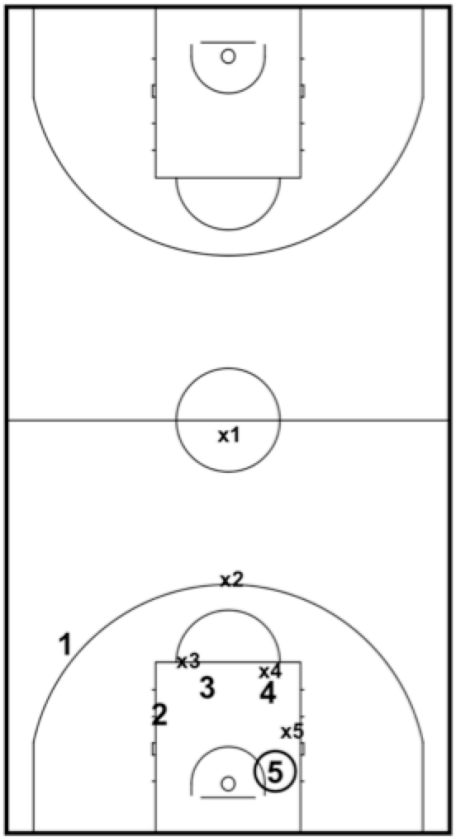
- 本セッションでの学びをあなたの指導現場でどのように活かすかを記入して下さい。

2-3【実技・演習】トランジションオフェンス

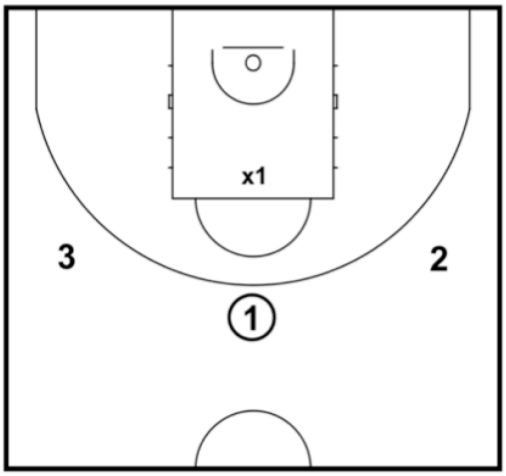
・ コーチデベロッパーが設定した本セッションのゴールを記入して下さい。

★事前課題 4★ファストブレイクをどのような状況の時に試行するか、または試行しないかについて、あなたの考えを記入して下さい。

★事前課題 5★下図の状況で⑤がディフェンスリバウンドを獲得しました。ファストブレイクを試行する場合、どのように展開するか、あなたの考えを説明とともに図示して下さい。



★事前課題 6★下図のようにファストブレイクを試行している際にオフェンスプレーヤー3 人、ディフェンスプレーヤー1 名のアウトナンバーの状況が起きました。この後の展開についてあなたの考えを説明とともに図示して下さい。



★事前課題 7★事前課題６の状況にディフェンスプレーヤーが 1 人増え、3 対 2 の状況になった時の展開についてあなたの考えを記入して下さい。

- コーチデベロッパーが設定した本セッションのゴールに対するあなたの達成度について記入して下さい。

- 本セッションであなたが新たに学んだことを記入して下さい。

- 本セッションでの学びをあなたの指導現場でどのように活かすかを記入して下さい。

2-4【実技・演習】チームディフェンスの基本

- コーチデベロッパーが設定した本セッションのゴールを記入して下さい。

★事前課題 8★下図のピック&ロールに対するディフェンスの対応についてあなたの考えを記入して下さい。他のオフェンスプレーヤー及びディフェンスプレーヤーを図に書き込んでも構いません。

図 A

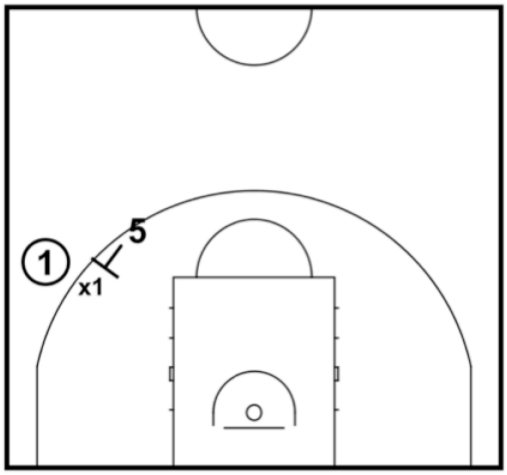
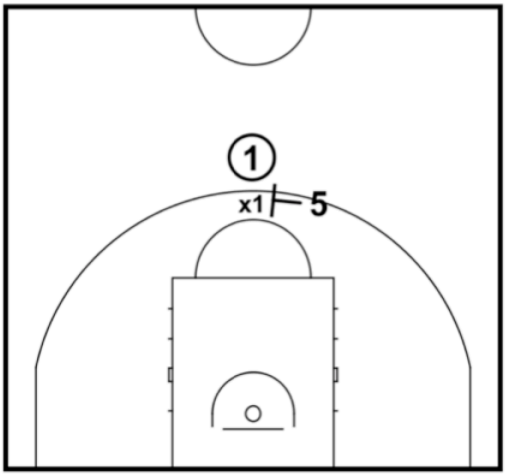


図 B



★事前課題 9★下図のスクリーンプレーに対するディフェンスの対応について
あなたの考えを記入して下さい。他のオフェンスプレーヤー及びディフェンス
プレーヤーを図に書き込んでも構いません。

図 A

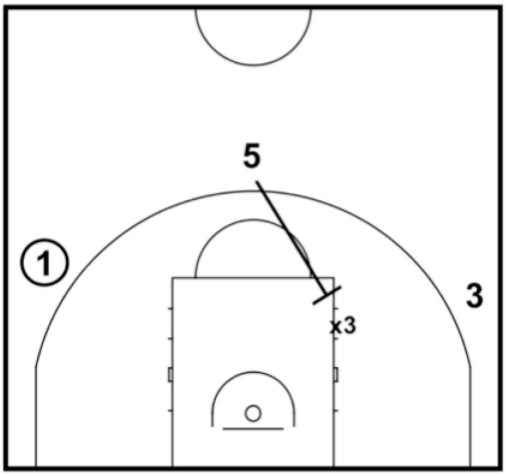


図 B

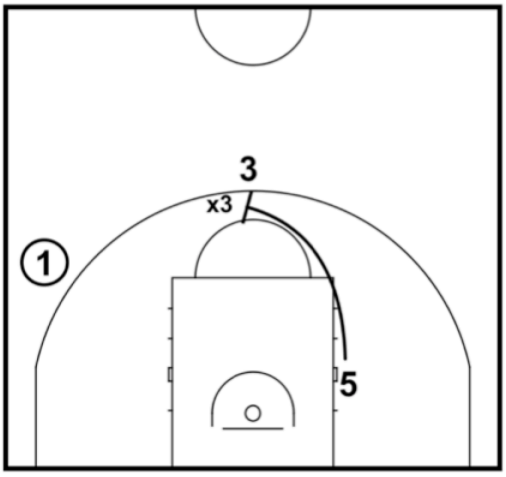


図 C

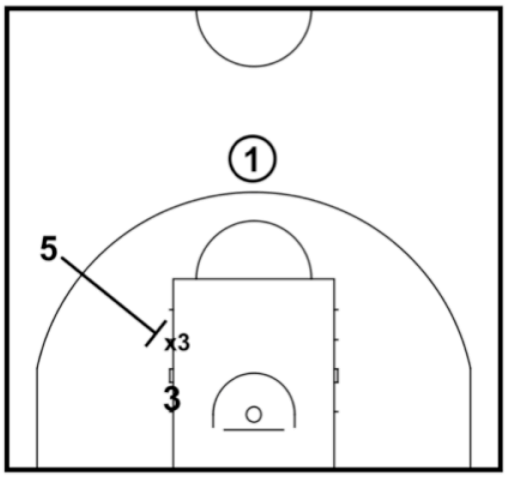


図 D

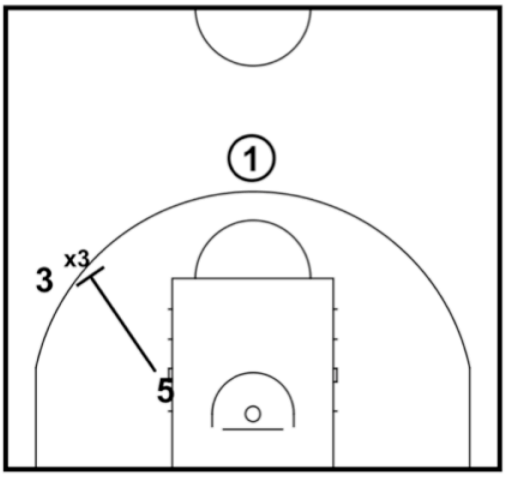
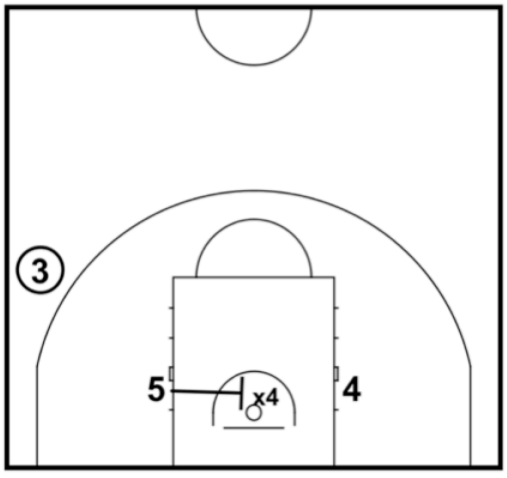


図 E



- コーチデベロッパーが設定した本セッションのゴールに対するあなたの達成度について記入して下さい。

- 本セッションであなたが新たに学んだことを記入して下さい。

- 本セッションでの学びをあなたの指導現場でどのように活かすかを記入して下さい。

【振り返り】

- 本日、実施した内容を記入して下さい。

- 本日、あなたが新たに学んだことを記入して下さい。

本日のゴール

「　　」

- 本日のゴールは達成できましたか？ゴールが達成できた、もしくはゴールが達成できなかった理由について記入して下さい。

- ゴールを達成するためにどのようにすれば良いか？もしくはどのようにすればより良くなるのかについて記入して下さい。

DAY3

3-1【実技・演習】ハーフコートの２対２

- コーチデベロッパーが設定した本セッションのゴールを記入して下さい。

① ディフェンス

★事前課題 10★下図にあなたが考える「2」に対するディフェンスプレーヤーの適切なポジションを説明とともに記入して下さい。（「2」は 3P シューター）

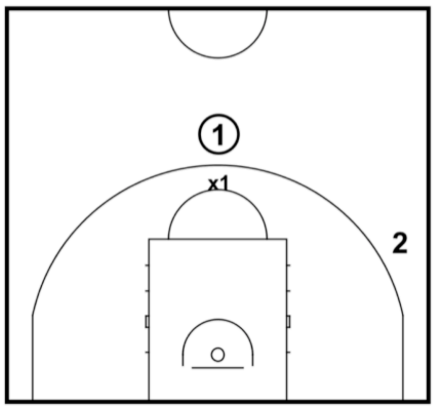


図 A

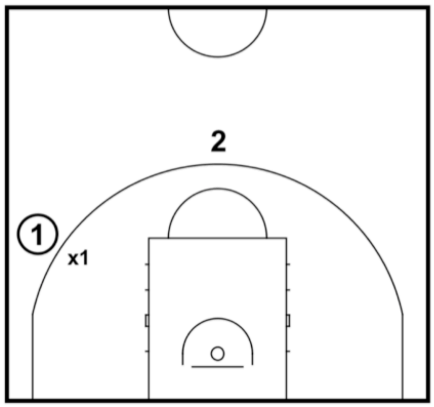


図 B

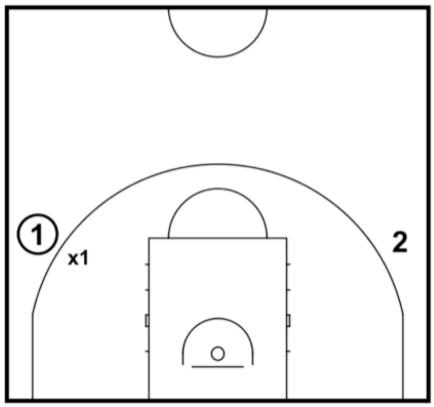
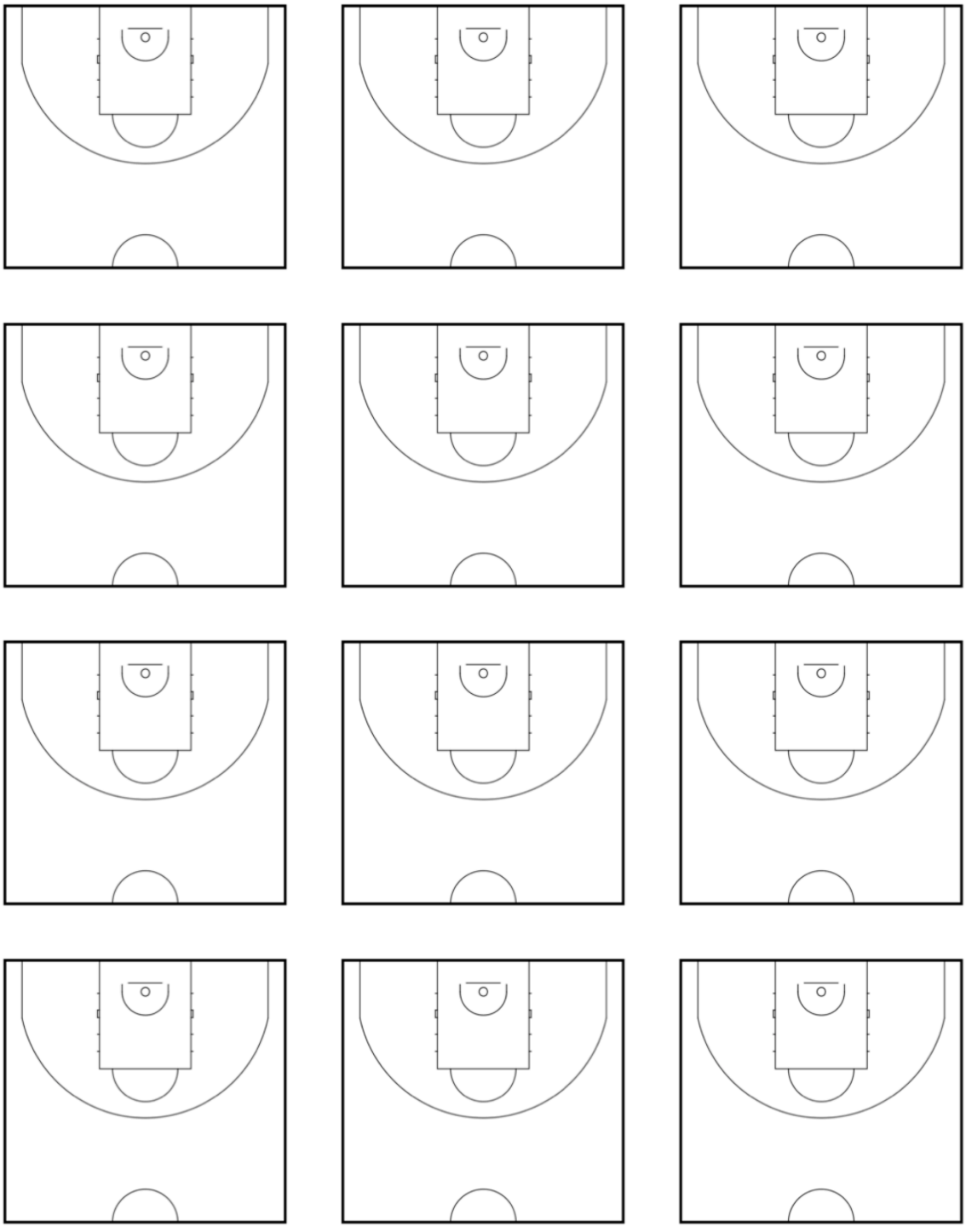


図 C

② オフェンス

★事前課題 11★下図にあなたが考える２対２のオフェンスプレーを記入して下さい。（全ての図を埋める必要はありません）



- コーチデベロッパーが設定した本セッションのゴールに対するあなたの達成度について記入して下さい。

- 本セッションであなたが新たに学んだことを記入して下さい。

- 本セッションでの学びをあなたの指導現場でどのように活かすかを記入して下さい。

3-2【実技・演習】ハーフコートの３対３

・ コーチデベロッパーが設定した本セッションのゴールを記入して下さい。

① ディフェンス

★事前課題 12★下図は x2 がディフェンスをボールマン②にドリブルで突破された状況です。あなたが考える x1，x3 の動きを説明とともに記入して下さい。（1，2，３は３ポイントショットを決めることができるプレーヤーと想定）

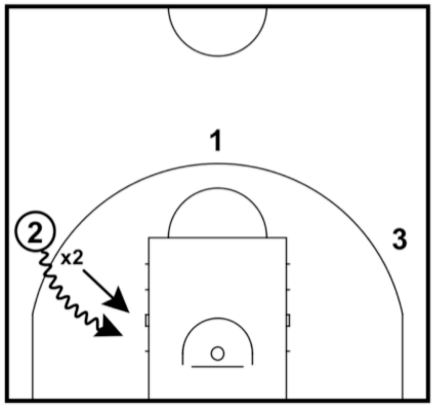


図 A

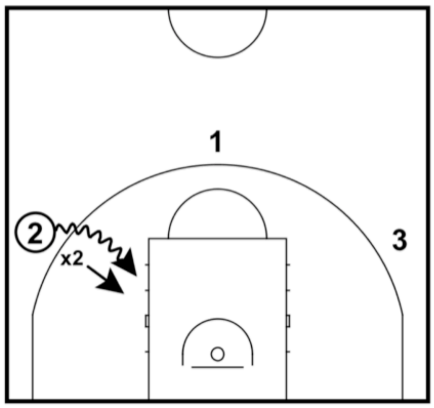


図 B

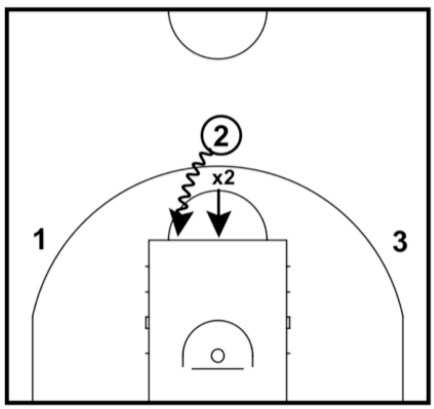
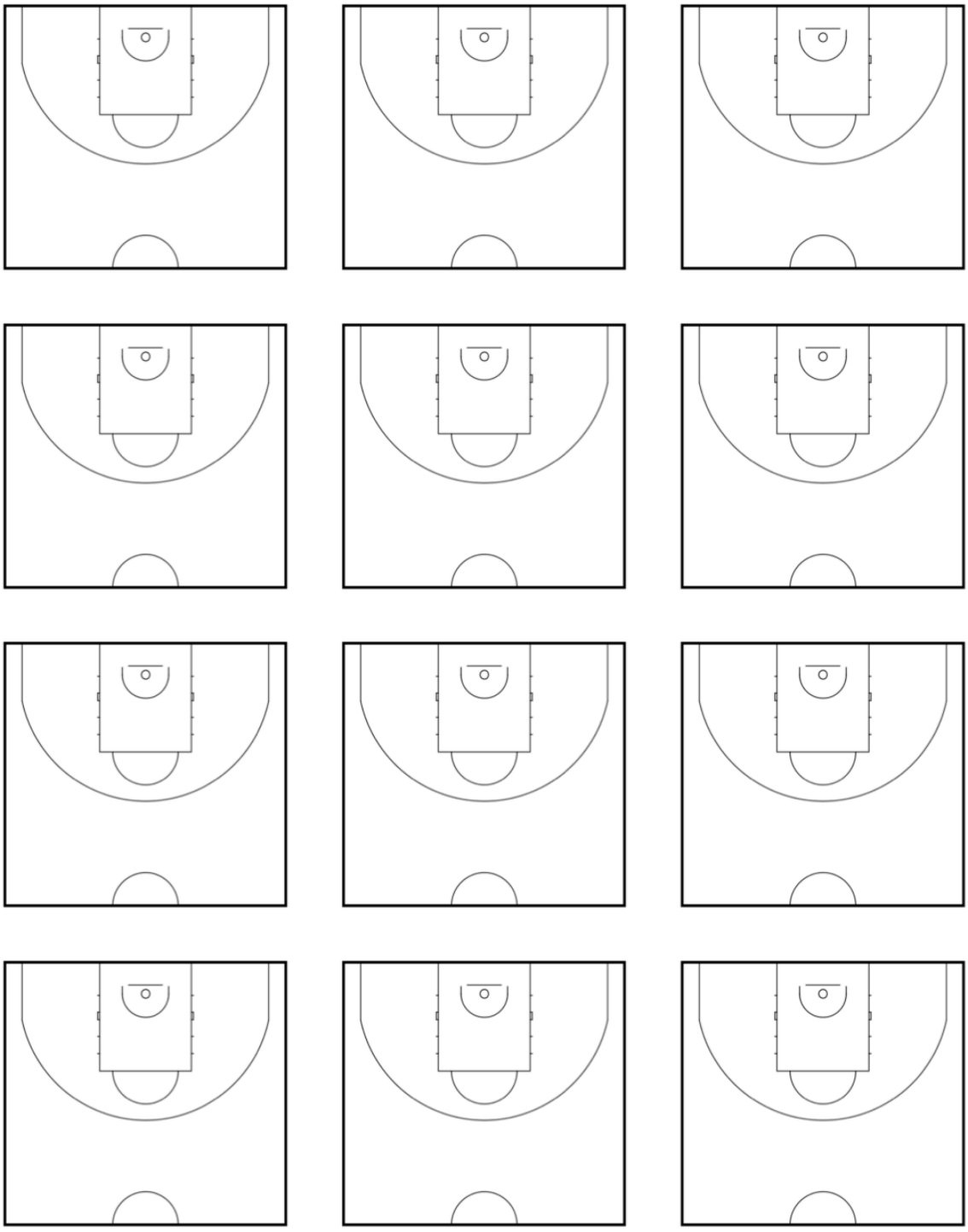


図 C

② オフェンス

★事前課題 13★下図にあなたが考える３対３のオフェンスプレーを記入して下さい。（全ての図を埋める必要はありません）



- コーチデベロッパーが設定した本セッションのゴールに対するあなたの達成度について記入して下さい。

- 本セッションであなたが新たに学んだことを記入して下さい。

- 本セッションでの学びをあなたの指導現場でどのように活かすかを記入して下さい。

3-3【実技・演習】ディナイが強いチームに対するオフェンス

- コーチデベロッパーが設定した本セッションのゴールを記入して下さい。

★事前課題 14★ディナイが強いチームに対するオフェンスの展開についてあなたの考えを記入して下さい。

- コーチデベロッパーが設定した本セッションのゴールに対するあなたの達成度について記入して下さい。

- 本セッションであなたが新たに学んだことを記入して下さい。

- 本セッションでの学びをあなたの指導現場でどのように活かすかを記入して下さい。

3-4【講義】エンディング

- 本日、実施した内容を記入して下さい。

- 本日、あなたが新たに学んだことを記入して下さい。

本日のゴール

「　　」

- 本日のゴールは達成できましたか？ゴールが達成できた、もしくはゴールが達成できなかった理由について記入して下さい。

- ゴールを達成するためにどのようにすれば良いか？もしくはどのようにすればより良くなるのかについて記入して下さい。

- 本講習会において得たあなたの新たな学びを記入して下さい。

- チーム作りにおける現状や悩みをグループで話し合いましょう。

- 講習会において得た学びを今後の指導にどのように活かしていくか、グループで話し合いましょう。

- JBA 公認 C 級コーチとして今後どのように日本バスケットボール界に貢献していきたいかを記入して下さい。

【引用・参考文献】

- Dwyer JH（1995）A Simulation Study of Mediated Effect Measures .Multivariate Behav Res，30（1）:41
- John Whitmore（2009）Coaching for Performance .Hodder & Stoughton General Division
- 日本バスケットボール協会編（2014）バスケットボール指導教本［上巻］．大修館書店
- 日本バスケットボール協会編（2016）バスケットボール指導教本［下巻］．大修館書店
- スポーツ庁スポーツ審議会スポーツ基本計画部会（2016）スポーツ・インテグリティの保護について．資料３
- 日本体育大学コーチ学研究室編（2017）コーチデベロッパーマニュアル
- スポーツ庁（2018）我が国のスポーツ・インテグリティの確保のために-スポーツ庁長官メッセージ-．スポーツ審議会第 12 回配布資料
- JSC「スポーツ・インテグリティを脅かす要因」https://www.jpnsport.go.jp/corp/gyoumu/tabid/516/Default.aspx
- Paul G. Schempp and Sophie Woorons (2018) Differences Between Expert and Novice Tennis Coaches' Perceptual Capacities. International Sport Coaching Journal (5), pp. 251-260.

Keep on Learning
バスケで日本を元気に!

講習会受講アンケートについて

- **JBA 公認 C 級コーチ養成講習会受講者アンケートにご協力をお願いします。**
- アンケートの目的は、講習会が適切に行われているかどうかを評価し、講習会の質の維持および向上を図ることです。データ閲覧・利用は JBA および都道府県協会指導者養成関係者のみで行い、個人が特定できる情報は収集いたしません。
- 講習会終了後、1 週間以内を目途に回答をお願いします。

▼JBA 公認 C・D 級コーチ養成講習会受講者アンケート
https://forms.gle/ZLfWfmBuMmEodBKL6
QR コードからもアクセスできます→

受講修了した場合の C 級コーチ登録手続きについて

- 講習会の受講結果は受講修了後、約 1 ヵ月以内にメールで通知されます。
- **受講修了後、登録手続きを行うことでコーチライセンスは有効になります。**
  （受講修了しても登録手続きを行っていない場合は、C 級コーチライセンスは付与されません。）
- **講習会の開催日により登録手続きを行うタイミングが異なりますので、ご注意ください。**

１） 講習会の最終日が 4 月～11 月の場合

- 今年度の登録が必要となります。
- **受講結果メール受信後、1 週間以内に登録手続き及び登録料の支払いを行ってください。**
- 登録料は D 級コーチ登録料との差額（1,000 円）になります。

２） 講習会の最終日が 12 月～3 月の場合

- 次年度からの登録となります。（都合により今年度中にライセンス取得が必要な場合は講習会担当者にお申し出ください。）
- 次年度の登録手続きは 3 月中旬より受付開始となります。

▼登録手続きの方法はこちら（QR コードからもアクセスできます→）
https://team-jba.nf-support.jp/member/manual/manual-1559/

【補足】

- C 級コーチライセンスの資格有効期間は 1 年間（4 月～翌 3 月末まで）となり、毎年度更新手続きが必要となります。
- カードケース付きネックストラップには PDF 登録証を出力・印刷してご利用ください。

➢ パソコンでは PDF 登録証の出力が可能です。
➢ スマートフォンではデジタル登録証の表示が可能です。

▼PDF 登録証出力・デジタル登録証表示の手順はこちら
https://team-jba.nf-support.jp/member/manual/manual-1823/
QR コードからもアクセスできます→

ライセンスの更新制度について

■ 更新制度の改定について

➢ JBA では、2023 年度以降コーチライセンスの更新制度の改定を行いました。
➢ 主な変更点は以下の 3 点です。
① 「毎年次研修」、「ライセンス別研修」を新たに導入します（2023 年度～導入）
② リフレッシュポイント数をライセンス別に変更します（2027 年度～適用）
③ 取得したリフレッシュポイントに応じたステータス制度を導入します（2024 年度～導入）

▼更新研修の詳細はこちら（QR コードからもアクセスできます→）
https://www.japanbasketball.jp/coach/refresh_S-D/

■ 各ライセンスの更新要件について

JBA のコーチライセンス制度では、各ライセンスごとに更新要件を定めています。以下の更新要件を満たす必要があります。

ライセンス	毎年次研修	ライセンス別研修	リフレッシュ研修
S	○	○	6p
A	○	○	6p
B	○	○	4p
C	○	○	2p
D	○	○	2p
E	○	—	—

■ 毎年次研修について

➢ 全てのコーチが知っておくべき必須の内容（インテグリティや安全管理に関する内容など）を学べるようにすることを目的としています。
➢ 20 分程度の動画コンテンツを毎年度のコーチライセンス更新手続き時に視聴必須としています（受講料無料）。
➢ 毎年度 3 月頃に、TeamJBA に登録されたメールアドレスへ動画をお送りします。
※毎年次研修ではリフレッシュポイントは付与されません。

■ ライセンス別研修について

- 各ライセンス別に学ぶべき内容を動画コンテンツとして提供します（B 級以上のライセンスは、対面またはオンラインでの研修を開催する）。
- 受講料は研修内容に応じて設定します。
- ライセンス別研修は 4 年に 1 回の受講を必須としています（2027 年度更新時に受講チェック）。
- 受講方法については別途、Team JBA に登録されたメールアドレスへご案内いたします。
  ※ライセンス別研修ではリフレッシュポイントは付与されません。

■ リフレッシュ研修について

- D 級以上のコーチはリフレッシュ研修の受講によるリフレッシュポイントの取得が必要となります。
- リフレッシュ研修は、技術・戦術に関することだけではなく、最新の競技ルールに関すること、コーチングスキルに関すること、トレーニング方法に関すること、傷害予防に関することなど、様々なテーマで開催されます。皆様のスキルアップの機会や日頃の指導を振り返り、見つめ直す機会としてご活用ください。
- 1.5 時間以上のリフレッシュ研修で 1 ポイント取得できます。取得できるポイント数はそれぞれのリフレッシュ研修の開催要項にてご確認ください。
- リフレッシュ研修は JBA または都道府県協会にて開催されます。また、開催形式は対面（集合）・オンライン・オンデマンドなど、様々です。
- 開催情報は各団体からの開催案内メールや TeamJBA の講習会一覧などよりご確認ください。

■ ライセンス昇級時のリフレッシュポイントについて

- ライセンス更新時には各ライセンスに定められたリフレッシュポイントを取得していることが必要となります。ただし、新規取得や昇級時は受講年度の翌 3 年度はポイントの取得が免除されます。（ポイントがない場合も更新可能です。）
- リフレッシュポイントは取得の 3 年後の年度末まで有効となります。

（例）2026 年度に C 級コーチを受講修了し、新規登録を行った場合

登録（更新）年度	リフレッシュポイント取得要件
2026 年度	（新規登録）
2027 年度	新規取得によりリフレッシュポイント取得免除
2028 年度	新規取得によりリフレッシュポイント取得免除
2029 年度	新規取得によりリフレッシュポイント取得免除
2030 年度以降	2 ポイント以上保有していること

※2030 年度以降はリフレッシュポイントが必要になりますので、2029 年度までにリフレッシュポイントの取得を行ってください。